

《2019年度 滋賀地区 出張特別試験》

＊2019年 8月10日(土)実施＊

【会 場】立命館大学びわこ・くさつキャンパス



合格者の声

2019年6月(大津会場)・7月(彦根会場)開講の「第一種衛生管理者受験準備講習」の受講生で、8月10日(土)実施の「滋賀地区 出張特別試験」を受験し、めでたく合格された皆様より、喜びの声がたくさん寄せられています。その中より、一部を抜粋してご紹介します。

参考書だけでは理解できない所も、講習を受け解るところも出てきた。しかし毎日少しでも問題集を解くことが必要だと思う。

おかげさまで合格出来ました。講師の方々のアドバイスが参考になりました。

プリントに要点がまとめてあり、大変分かりやすかった。テキストは参考書として使用し、主に過去問とプリントで勉強しました。テキストだけで勉強するのは難しかったので、講習会を受講して良かった。

受験までの100日間・約150時間学習して、準備講習で学んだポイントをもとに、過去問を残り1か月徹底的に取り組みました。かなり変化球問題もあったように感じましたが、無事合格することが出来ました。

3カ月前のGWから勉強を少しずつ始めましたが、日々の仕事に疲れて平日は寝てしまい、土日どちらか2~3時間できたらいい方でした。講習会後にやっとスイッチが入った状態で、受講して良かったです。

講習会を受けただけでは、正直合格できる自信は無かった。「過去問をこなす事で合格へつながる」とのアドバイスを信じ、過去問学習を続けたが、確かにそれが正解だった。

講習会は大変有益でした。過去問を主体に反復で勉強しましたが、試験問題は、過去問の傾向と違うパターンが結構あったと思います。

講師の先生方の言う通り、過去問と同じ問題が多く出題されたので、過去問を完璧に解けるよう、もっと頑張れば良かったです。(試験で問題を知っているのに間違えたので・・・) 既婚、子持ち、フルタイム正職員でも、スキマ時間に勉強して合格できたので、自信につながりました。

講習は、試験対策として大いに役立ちました。

過去問を使った講習が、とても解りやすかった。

素直に嬉しかったです。受験準備講習会を受講していなかったら、100%不合格でした。毎日朝起きて15分勉強すると、頭に入りやすかったです。

無事初めての受験で合格することができました。講習会で言われた毎日のコツコツ勉強と過去問題集での学習が出来ました。今後の業務に活用します。

準備講習会受講前にテキストを流し読み（理解は不要）しておくことが重要と思います。

試験の範囲が広く多岐にわたるので、当日に配布されたプリントが良くまとまっており助かった。問題集を一度やってわからなかったところをノートにまとめ、そのノートを通勤時間中に見直し、もう一度問題集をやった。

54歳で合格するか心配でしたが、なんとか1回で合格しました。

合格には、講習会が非常に役立ちました。過去問を繰り返し解くことで対策としましたが、2～3問は新しい出題もあったように思います。

今回の試験は、通年とは異なったパターンの問題が多いように見えた。

30分でもいいので、出来る限り毎日過去問を勉強しました。心掛けたのは、正解を覚えるのではなく、「他の選択肢がなぜ間違っているのか」をしっかりと考えてやることで、全体を理解できたと思います。

過去問を中心に、全問2回実施し、公表問題も2～3回やりました。実際の試験では頻度の少ない分野も出題されていました。過去問で間違えたところは、講義資料で見直しました。

仕事をしながら、限られた時間での勉強は大変でしたが、講習会でそういった事情を含んでの要点を、わかりやすく教えていただいたので助かりました。

試験中に講師の説明を思い出せて解答できたのでよかったです。「なぜその解答か」といった説明が良かったです。一発合格できたのは、講習会のお陰です。

準備講習会を受講し、その後は1日数時間の勉強で無理なく合格できました。

講習会に参加することにより、全体を把握することができました。

「2度目の受験は無い」と自分に言い聞かせ全力で勉強した。“WORD CARD”を使って勉強時間を捻出した。試験には暗記したうちの3割ほどしか出なかったため、正直不合格の覚悟もしていたが、合格して自分の勉強方法は間違っていなかったと思った。